

タツミビジョン2030

モノづくり 価値づくり 人づくり

タツミビジョン 2030

新しい社会に調和したモノづくりを通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、
関わる人々を笑顔にする企業グループを目指します。

デジタル技術を活用し、業務革新を進め、
収益性を高めます

脱炭素社会に必要な不可欠な技術を開発し、
未来のニーズに応えます

価値観を常にアップデートし、チームTATSUMIで
課題にチャレンジし成長し続けます

タツミビジョン2030 スローガン・総括

モノづくり 価値づくり 人づくり

タツミは進化したモノづくりによって、広くお客様の期待に応える価値を提供していきます。そして、事業を通じて、従業員の成長を促し、更なる発展の基盤を作っていきたいという思いが込められています。

**新しい社会に調和したモノづくりを通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、
関わる人々を笑顔にする企業グループを目指します**

「タツミビジョン2030」を総括するビジョンであり、2030年時点のありたい姿を表しています。

タツミは自転車やミシンの部品、航空機用のリベットに始まり、オートバイや自動車向け部品の供給を通じて、今日の信頼と実績を築いてきました。

これまで培ってきた技術を進化・拡大することで、自動車業界の変革期に対応し、事業活動を通じて「技術革新」「働きがい」など持続可能な社会の実現に貢献していきます。

そして、目指すべきは、グループの持続的な発展はもとより、得意先、従業員、サプライヤー、株主、地域社会をはじめとするステークホルダーが幸福を感じることができる未来であると考えます。

タツミビジョン2030 既存事業

デジタル技術を活用し、業務革新を進め、収益性を高めます

「既存事業」にフォーカスしたビジョンです。

タツミが事業を継続し、新規投資の原資を得るためには、利益を計上することが必要です。

製造現場における、IoT/AIの導入や生産方式の見直しにより、ロスを削減し稼働率を上げ付加価値の向上を図ります。

また、労働力人口の減少を見据え、製造現場だけでなくスタッフ部門においても、現状の業務プロセスを再構築し、ロボットやRPA（ロボットによる業務の自動化）を活用することで省人化・自動化を進めます。

タツミビジョン2030 新規事業

脱炭素社会に必要な不可欠な技術を開発し、未来のニーズに応えます

「新規事業」にフォーカスしたビジョンです。

クルマ（四輪・二輪）の電動化に伴う得意先ニーズの変化に対応するため、新たな素材の加工に挑戦するとともに、自社以外の技術も積極的に取り込んでいきます。

設備の新規導入により、加工製品のバリエーションを拡大し、お客様の多様なニーズに対応します。

これまで培ってきた加工技術を活用し、新分野へ進出を図るとともに、自社製品の開発にも挑戦します。

タツミビジョン2030 企業風土

価値観を常にアップデートし、チームTATSUMIで 課題にチャレンジし成長し続けます

「企業風土」にフォーカスしたビジョンです。

事業環境の変化が激しい現代、次々と発生する問題への組織の対応力が求められています。

今までのやり方にとらわれずに、多様性を尊重し、新しい働き方やデジタルツールを積極的に取り入れ、健康に配慮した働きやすい環境を作ります。

会社/部門/世代/立場が異なるメンバーが一緒に取り組む問題解決のサイクルを通じて、個々人の成長を促し、企業の継続的な成長基盤を構築します。